

国立大学法人信州大学に設置する信州大学医学部附属病院長候補者選考会議委員名簿

2019年5月1日付

| 氏名 | 職名 | 選定理由 | 経歴 |
|-------|---------------------------------|---|---|
| 武田 三男 | 信州大学理事 | 学長が指名する理事 (国立大学法人信州大学に設置する信州大学医学部附属病院長候補者選考会議に関する規程(以下、「選考会議規程」という。)第3条1項1号) | 1978年 3月 名古屋大学大学院工学研究科博士課程修了 1978年 7月 名古屋大学工学部 助手 1985年 4月 信州大学教養部助教授 1995年 4月 信州大学理学部助教授 1997年 5月 信州大学理学部教授 2008年 4月 信州大学理学部長 2009年 4月 信州大学大学院総合工学系研究科長 信州大学大学院工学系研究科長 2012年 6月 信州大学副学長 2013年10月 信州大学理事 |
| 中山 淳 | 信州大学学術研究院 医学系長 (病理学教授) | 役職指定 (選考会議規程第3条1項2号) | 1987年 3月 信州大学大学院医学研究科内科系専攻修了 1987年 4月 信州大学医学部附属病院医員 1989年 7月 信州大学医学部附属病院中央検査部助手 1992年 6月 信州大学医学部附属病院中央検査部講師 2000年 4月 信州大学大学院医学研究科臓器移植細胞工学医科学系専攻 臓器発生制御医学講座助教授 2002年10月 信州大学医学部病理学講座教授 (現 信州大学大学院医学系研究科分子病理学教室教授) 2011年 6月 信州大学医学部副学部長 2019年 4月 信州大学医学部長 |
| 石塚 修 | 信州大学医学部附属病院 (泌尿器科診療科長) | 学長が指名する信州大学医学部附属 病院診療科長会構成員 (選考会議規程第3条1項3号) | 1984年 3月 信州大学医学部医学科卒業 1984年 6月 信州大学医学部附属病院泌尿器科研修医 1986年 4月 信州大学医学部附属病院泌尿器科助手 1996年12月 信州大学医学部附属病院泌尿器科学講師 2001年 6月 信州大学医学部泌尿器科学助教授 2014年 9月 信州大学医学部泌尿器科学教授 2017年 4月 信州大学医学部附属病院 病院長補佐 |
| 塩沢 丹里 | 信州大学医学部附属病院 (産科婦人科診療科長) | 学長が指名する信州大学医学部附属 病院診療科長会構成員 (選考会議規程第3条1項3号) | 1990年 9月 信州大学大学院医学研究科修了 1990年10月 信州大学医学部産科婦人科学助手 2001年 4月 信州大学医学部産科婦人科学講師 2005年 4月 信州大学医学部産科婦人科学助教授 2008年 6月 信州大学医学部産科婦人科学教授 2018年 4月 信州大学医学部附属病院 病院長補佐 |
| 栗田 浩 | 信州大学医学部附属病院 (特殊歯科・口腔外科学診療科長) | 学長が指名する信州大学医学部附属 病院診療科長会構成員 (選考会議規程第3条1項3号) | 1987年 3月 新潟大学歯学部卒業 1987年 4月 信州大学医学部附属病院歯科研修医 1990年 4月 信州大学医学部附属病院歯科医員 1995年 4月 信州大学医学部附属病院歯科口腔外科学助手 1997年 4月 信州大学医学部附属病院歯科口腔外科学講師 2001年 6月 信州大学医学部歯科口腔外科学助教授 2011年 7月 信州大学医学部特殊歯科・口腔外科学教授 2017年 4月 信州大学医学部附属病院 病院長補佐 |
| 大月 良則 | 長野県健康福祉部長 | 学外の有識者：長野県健康福祉部長と して、地域の医療政策に関する豊富な 経験と高い見識を有している (選考会議規程第3条1項4号) | 1984年 3月 早稲田大学法学部卒業 4月 長野県職員に任用 2003年 4月 経営戦略局政策チームリーダー 2003年10月 社会部障害福祉課長 2004年 4月 社会部付研修派遣(スベシオリル・カハ冬季世界大会実行委員会事務局長) 2006年 4月 社会部付条例派遣(長野県社会福祉事業団) 2007年 4月 社会部付条例派遣(長野県障がい者スポーツ協会常務理事) 2008年 4月 上伊那地方事務所福祉課長 2009年 4月 北安曇地方事務所地域政策課長 2010年 9月 総務部秘書課企画幹兼課長補佐 2013年 4月 企画部次世代サポート課長 2014年 9月 総務部秘書課長 2016年 4月 國際担当部長 2018年 4月 健康福祉参事兼健康福祉部医療推進課医師確保対策室長 2018年 9月 健康福祉部長 |
| 島崎 謙治 | 政策研究大学院大学教授 | 学外の有識者：政策研究大学院大学教 授として、国の医療政策に関する豊富 な経験と高い見識を有している (選考会議規程第3条1項4号) | 1978年 東京大学教養学部卒業 厚生省入省 1993年 千葉大学助教授 1995年 厚生省児童家庭局児童手当管理室長 2001年 厚生労働省保健局保険課長 2003年 国立社会保障・人口問題研究所副所長 2005年 東京大学大学院法学政治学研究科客員教授 2007年 政策研究大学院大学教授 |